

弥次喜多道中記 (1958)

メディア 映画

ジャンル コメディ 時代劇

製作国 日本

色彩 Color

時間 115分

初公開日 1958/04/29

公開情報 東宝

【解説】

十返舎一九の原作『東海道中膝栗毛』をもとに「愛河」の笠原良三が脚本を書き「下町（ダウントウン）」の千葉泰樹が監督した。撮影は「お父さんはお人好し 花嫁善哉」の西垣六郎、音楽は「愛河」の古関裕而が担当。弥次喜多コンビを加東大介と小林桂樹がユーモラスに演じた。

作品のネタに困った十返舎一九は、枳面屋弥次郎兵衛と喜多利屋喜多八に金を与え二人に旅をさせる。だが二人をつけねらう謎の美男子に旅を邪魔され、弥次さん喜多さんは面白くない。実はこの男、偽小判事件にからみ姿を消した十兵衛の行方を追う幕府の隠密で、一緒に出発した十兵衛の娘お雪とはぐれてしまっていた。旅先で数々の失敗を繰り返す弥次喜多コンビだったが、二人の行動が偽小判事件を解決に導くことになり…。

【クレジット】

監督 千葉泰樹

製作 藤本真澄

山本紫朗

原作 十返舎一九

脚本 笠原良三

撮影 西垣六郎

美術 北猛夫

編集 寺出周助

音楽 古関裕而

助監督 小松幹雄

出演 小林桂樹

喜多利屋喜多八

徳川夢声

十返舎一九

加東大介

枳面屋弥次郎兵衛

乙羽信子

おふつ

淡路恵子

Keiko Awaji

おいも

宝田明

室井秋之助

雪村いづみ

お雪

笈川武夫

その父十兵衛

三木のり平

花水多羅四郎

有島一郎

有馬一郎左衛門

堺左千夫

新次

三船敏郎

Toshiro Mifune

田谷敏之進

池部良

田谷良之助

草笛光子	お笛
大泉滉	附ヶ馬の若い衆喜助
山茶花究	鬼山玄蕃
上田吉二郎	丸橋正忠斎
柳家金語楼	呼び込み権太
中村是好	馬子の長太
宮城まり子	おまり
水谷良重	およし
柳谷寛	およしの父与作
中田康子	お康
沢村いき雄	番頭与九八
藤尾純	宿の亭主
瀬良明	宿の番頭
田武謙三	茶店の亭主
広瀬正一	人足A
中山豊	人足B
左ト全	百姓A
佐田豊	百姓B
白川由美	若い妻
河美智子	女中A
上野明美	女中B
八波むと志	船頭